

固定カメラ1台で360°外観検査!「ティガー」

ロボットテクノロジージャパン2022に出展します!

常盤グループは6月30日から開催のロボットテクノロジージャパン2022に出展します!
出展機の内の一つ、固定カメラ1台で360°の外観検査を可能にする「ティガー」は、

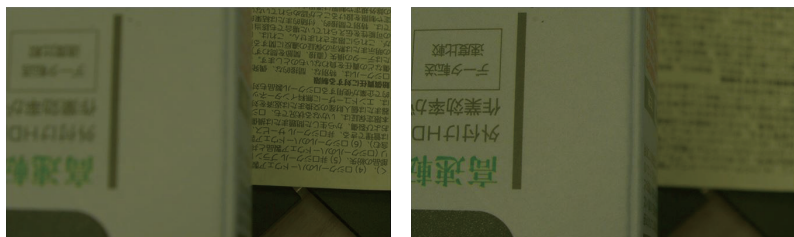
複数台でなく1台のカメラで

ロボットハンドなどでのカメラ移動不要で

レンズ交換や位置移動なしでピント調整ができる

画期的自動検査装置です!

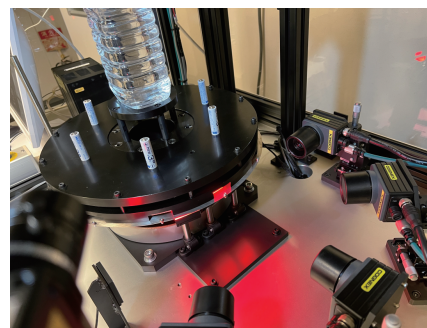
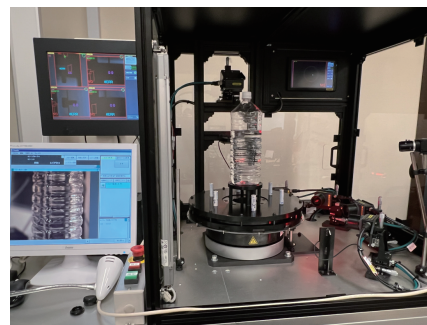
液体レンズを搭載している為ピント合わせがとっても楽で、省スペースでの360°検査や、形状の違う多品種の検査を効率化します。



どちらも同じ位置の一つの液体レンズで撮影



動画はこちら
<https://youtu.be/7bNxbNCfwI>



お茶は世界共通語!?

新茶の季節ですね。世界には日本のお茶とは全く様子の違うお茶がたくさんありますが、それらを指す「茶」という言葉はほとんどの言語で同じルーツを持っています。それらは中国がルーツで、大きく2系統に分かれます。広東語ルーツの「CHA」系統には、日本語の「茶」の「チャ」の他、ロシア語(чай)やベルシア語(чай)の「チャイ」、アラビア語(شاي)の「シャイ」などがあります。

一方、福建省の廈門の方言がルーツの「TE」系統には、英語(tea)の「ティー」の他、フランス語(thé)やスウェーデン語(te)の「テ」、インドネシア語(teh)の「テー」などがあります。

傾向として、中国から陸路でお茶が伝わった地域では「CHA」系統、海路で伝わった地域では「TE」系統が多いようです。

言葉のルーツは同じでも、各国のお茶の楽しみ方は様々です。せっかくの新茶、急須で美味しく淹れて日本の「茶」を楽しんでみてはいかがでしょうか。



他にも、今回出展のデモ機は

8年前～最新モデルのカメラを併用

検査ソフト搭載で寸法測定や数量カウント、QRコードの読み取りが可能

AIソフト搭載で傷・打痕や色味などの官能検査も可能!

「ティガー」なら、御社で既にお持ちのカメラやソフトなども活用しつつ、今までにない効率的な外観検査を可能にします!
是非、実機をご覧ください!展示会概要は右記の通りです。

上記「ティガー」以外にも多数のデモ機を出展予定です!皆様のご来場を心よりお待ちしております。

展示会名	ロボットテクノロジージャパン2022
会場	Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)
開催期間	2022年6月30日～7月2日(3日間) 10時～17時
ブース	B-16
主催	株式会社ニュースダイジェスト

